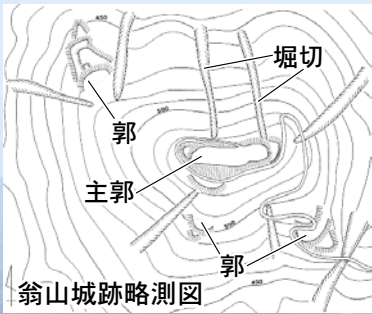


翁山城 (護国山城) 跡

ふちゅう 歴史散歩 Vol.56



引用文献：「広島県中世城館遺跡総合調査報告書」第4集 広島県教育委員会編

上下川付近から見た翁山城



翁山城（護国山城）跡は、上下町の町並みから南東方向に見える、標高538mの山塊に築かれた山城跡です。現在テレビ塔が建っている山頂部には、南北約15m、東西約70mの主郭が存在しています。郭とは、建物を建てたり、戦闘時に兵を配置するために設けられた平坦地です。また尾根上には、郭群の他に、防御のために斜面の縦方向に設けた溝（堀切）が見られます。

町並みの周囲には、翁山城の南側に丹下城跡、上下駅南側に薄古山城跡が存在しています。いずれの城も築城年代は定かではありませんが、中世において上下が要衝の地であった証拠といえます。

葉も落ちて山の中でも見通しが利くこの季節、山城跡を歩いて、中世の「上下」に思いをはせてみませんか。

—市民レポーターが府中の魅力を投稿します—

ふちゅう Sai 発見!

金毘羅神社の石燈籠

高校生編 その21



投稿者 (文と写真)

府中高校2年生
高上彩音さん



お祭り通りを進み、地域交流センターの向かい側の金毘羅神社にある「金毘羅神社石燈籠」は、高さが8.4m、笠石の一辺が2.6mで日本一を誇ります！鳥居のすぐ横には「日本一石燈籠」と書かれた石碑が建てられていて、その奥にある石燈籠は日本一と言われるだけあって、なかなかの迫力でした。

江戸時代後期に建てられ、製作には約30年の年月がかけられたそうです。現代のように大型機械のなかった時代に人の手で一から作られた石燈籠には、迫力だけでなく歴史も感じる事ができました。

近くには「恋しき」や「お祭り広場」などがあり、夏には備後国府まつりなどのイベントも開催され、とてもにぎわいます。まだご覧になったことがない方、ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。

平成27年12月1日(1207)号

広報ふちゅう

(毎月1・15日発行)



ご意見、ご感想をお寄せください。

編集発行：府中市人事秘書課

〒726-8601 広島県府中市府川町315

☎0847-43-7111 (代表)

☎0847-43-7194 (広報担当)

HP <http://www.city.fuchu.hiroshima.jp/>

HP 《携帯版》 <http://city-fuchu-m.plimo.jp/>

※右のQRコードからアドレスを読み取ることができます。

